

住基カードもつと便利に

市では、平成21年3月に住民基本台帳カード(住基カード)を利用した「証明書等自動交付機」を設置しました。自動交付機からは、住民票の写しや所得課税証明書、印鑑登録証明書が発行できます。

自動交付機は大野市役所1階ロビーや福井市のアオッサなどに設置されているほか、3月には坂井市役所にも新設され、県内10カ所でも利用できるようになりました。

顔写真付きカードは 公的身分証明書に

住基カードの交付は、顔写真付きと顔写真なしが選べます。顔写真付きカードは、住所や性別、生年月日も記載されるので、運転免許証と同じように公的身分証明書として利用できます。顔写真は市民窓口係職員が撮影します。写真撮影に料金は必要ありません。

書を持参して本人として確認できたときに交付します。

受付時間は、月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時30分まで。紛失などによる再交付については手数料が必要で、「e-tax」など電子申告に必要な公的個人認証(電子証明)を交付する場合、500円の手数料が必要です。

市民課市民窓口係

☎66・1111内線453

県立図書館カードとしても

住基カードは市図書館の利用カードとして使えるほか、3月16日からは県立図書館の利用カードとしても使えるようになりました。

機能追加に手続必要

平成21年2月以前に交付された住基カードには、自動交付機を利用する機能が付けられていません。希望する人は市民課窓口で手続をしてくだ

来年3月まで新規交付は無料

交付手続は本人が来庁する必要があり、次のものを持ってきてください。新規交付は23年3月まで無料です。

▼印鑑▼顔写真付き身分証明書(運転免許証など)▼印鑑登録機能を付ける場合、印鑑登録カード

顔写真付き身分証明書がない場合、照会書による本人確認を行います。照会書を自宅に送付しますので、その照会

阪谷中部地区 農業集落排水処理施設が完成

伏石、森本、松丸、石谷、大月、御領の6集落を対象区域とする阪谷中部地区農業集落排水処理施設が完成しました。

この施設は、対象区域のし尿や生活雑排水を処理するため、平成18年度から整備を進め、4月1日に供用を開始。

本市では、市汚水処理施設整備構想に基づき、公共下水

道、農業集落排水施設、浄化槽による整備区域を設定し、効率的に汚水処理施設の整備を進めています。この施設が完成したことにより、農業集落排水施設の整備区域に設定した15地区すべてが、施設整備を終えました。今後、生活環境の改善と河川などの水質保全のため、効率的な整備を進めていきます。

下水道課農業集落排水係

☎66・1111
内線(6557)



完成した終末処理場(松丸)

市の機構 一部を変更

「越前おおの元気プラン」に基づき、重点事業の推進や行政需要などへの的確な対応を行うため、市の機構を一部見直しました。築城430年祭事業推進室の設置以外は4月1日付けです。

- ▶観光振興課内に「築城430年祭事業推進室」を設置
越前大野城築城430年祭事業を推進します。(3月1日付けで設置)
- ▶総合政策課内に「行政戦略室」を設置
国や県などからの新規事業、新たな制度への一元的な対応、大型プロジェクトの推進を図ります。総合政策課行革推進係は廃止します
- ▶総務課内に「自治振興室」を設置
地域コミュニティや市民協働、男女共同参画、行政改革などを推進します。総務課行政係は廃止します
- ▶和泉支所内の2課を「住民振興課」に統合
住民課と振興課の2つを住民振興課に統合。これまでの4つの係を「住民係」と「振興係」の2つに統合します
- ▶スポーツ課に「海洋センター係」を設置
B & G海洋センターの事業を推進します。(スポーツ課は社会体育係と合わせて2つの係になります。)

子ども手当を支給

新中3までの子を持つ人に

次代の社会を担う子どもの育ちを支援するため、子ども手当支給制度が創設されます。現在の児童手当制度はなくなります。

平成22年4月1日現在で中

学校修了前の子ども(平成7年4月2日以降に生まれた児童)を持っている人に対し、平成22年度は子ども1人につき1万3000円が支給されます。

中2と中3は申請必要

次の人は、後日、郵送される用紙で申請する必要があります。

▼平成22年4月1日現在で中学2年生と3年生の子どもを持つ人

▼21年度に所得制限で児童手当を受給していない人

申請受付は26・27日に

申請窓口を次の日程で市役所内に開設します。

日時 4月26日(日)の午前8時30分～午後7時、27日(月)の午前8時30分～午後6時

中1以下は申請不要

現在、児童手当を受給されており、22年4月1日現在で中学1年生以下の子どもの持つ人は申請は要りません。

公務員は勤務先での手続きが必要です。勤務先に確認してください。

☎ 児童福祉課子育て支援係
(☎ 66・1111 内線293)

地域密着型サービス事業者を公募

第4期介護保険事業計画(平成21年度～23年度)に基づき、地域密着型サービスの整備を進めています。地域密着型サービス事業者を公募し、質の高い事業者を選定します。

サービスの種類 地域密着型介護老人福祉施設(小規模特養)。整備形態はユニットと多居室を予定

募集数 1事業所

日常生活圏域 開成中学校区

施設の定員 29人

- 応募要件** ▶事業者が法人格を有していること
▶介護保険法第78条の2第4項各号若しくは第5項第1号から第3号又は介護保険法第115条の12第2項各号若しくは第3項各号に該当しないこと
▶事業者や代表者が、法人や個人の所得税、消費税や地方消費税、市税や介護保険料を滞納していないこと
▶平成22年度内に、施設整備を完了し事業を開始すると見込めること

事前協議 応募する場合、事前に協議書の提出など手続が必要です

受付期間 4月19日(日)～30日(金)

提出方法 持参(郵送は不可とします)

その他 4月12日(日)開催の説明会に出席してください。詳しくは問い合わせてください。

提出書類は返却しません

☎ 社会福祉課高齢福祉係

(☎ 66・1111 内線475)

固定資産税 土地家屋価格縦覧帳簿と課税台帳

縦覧・閲覧は4月1日～30日

種別	資格	持ち物	手数料	場所
縦覧帳簿の縦覧	①固定資産の所有者・納税者・管理者	①本人である事を確認できるもの(免許証や保険証など)	無料(コピー不可)	税務課
	②委任状による代理人	②代理人の場合は、委任状と代理人自身の免許証や保険証など		
課税台帳の閲覧	①固定資産の所有者・納税義務者・管理者	①本人である事を確認できるもの(免許証や保険証など)	縦覧期間中は無料(台帳コピー1枚300円)	
	②委任状による代理人	②代理人の場合は、委任状と代理人自身の免許証や保険証など		
	③固定資産の関係者(借地人・借家人)	③借地人・借家人は賃貸借契約書など		
路線価の公開	規定なし	特になし	無料(コピー不可)	

縦覧制度 納税者が自分と他人の土地・家屋の評価額を比較し、固定資産税が適正であるかどうかを自ら確認・判断できる制度です。課税台帳と路線価は、期間以外も閲覧できます。

閲覧制度 固定資産税が家賃や地代に転嫁されている場合が考えられることから、借家人や借地人に税額を開示し、賃借料の不当な引き上げを抑止することを目的としています。

☎ 税務課資産税係 (☎ 66・1111 内線427)

休日急患診療
(☎65・8999)

【診療科目】
小児科(日・祝日のみ)内科・外科
【診療時間】
土曜日 後1～9(3・10・17・24日)
日・祝日 前9～後9(4・11・18・25・29日)



金	土
2	3 心のおやつの時間 後2:30～3 図書館 あそぼう百人一首 後3～4 図書館
9	10 心のおやつの時間 後2:30～3 図書館
16	17 春の土用 自然あそび 後2:30～3:30 図書館
23 絵本の部屋 前10～正午 図書館 ●狂犬病予防注射	24 心のおやつの時間 後2:30～3 図書館 おはなし会 後3～3:30 図書館
30	

施設名	休館日
学びの里「めいりん」	なし
公民館	29日
図書館	5・12・18・19・26・29日
本願清水イトヨの里	5・12・19・26・30日
歴史博物館	5・12・19・26・30日
民俗資料館	5・12・19・26・30日
穴馬民俗館・笛資料館・ 和泉郷土資料館	5・12・19・26・30日
越前大野城	なし
武家屋敷旧内山家	なし
文化会館	5・12・19・26日
B&G海洋センター	5・12・19・26・30日
エキサイト広場	7・14・21・28・30日
あっ宝んど	13・27日
うらら館	5・12・19・26日
平成の湯	6・13・20・27日
有終会館	6・13・20・27・30日

悪質な訪問販売に、ご注意ください!

春になると、訪問販売についての苦情や相談が多くなります。
「いない」と思ったら、はっきり断りましょう。断っても、しつこく勧誘してくるときは、市消費者相談センターまで連絡してください。

【連絡先】大野市消費生活センター(☎66・1111 内線463)

【その他】

相談名	開催日	時間	会場・問い合わせ先
年金相談	1・15日	前10～後3:30	商工会議所 ☎66・1230
結婚相談・女性悩みごと相談 (レディース・トラブル・バスター)	7・14・21・28日	後1:30～3:30	天神館(社会福祉協議会横) (相談日のみ ☎65・0653) (児童福祉課 内線295) ☎66・1111
心配ごと相談	1・8・11・15・22日	前9～正午	天神館(社会福祉協議会横) (相談日のみ ☎65・0653) ☎65・8773 (社会福祉協議会)

【中小企業相談】(商工業に関する相談)

経営	要申込	8日	後1～4	商工会議所 ☎66・1230
労働	要申込	9日	後1～4	
金融(日本政策金融公庫・中小企業事業)	要申込	13日	後1～4	
金融(日本政策金融公庫・国民生活事業)	要申込	なし	なし	
法律	要申込	15日	後1～4	
税務	要申込	22日	後1～4	
夜間相談		1・8・15・22日	後5～8	
和泉地区相談会		7・21日	前10～後3	(会場)和泉ふれあい会館

4月



市民カレンダー

日	月	火	水	木
<p>■春の全国交通安全運動(6日～15日)</p> <p>■科学技術週間(12日～18日)</p> <p>■みどりの月間(15日～5月14日)</p> <p>■子ども読書週間(23日～5月12日)</p> <p>●印の行事は別の紙面で詳しく記載しています。</p>		<p>今月の納税</p> <p>固定資産税 第1期分</p> <p>◆納期限 4月30日(金)</p> <p>★納税は便利な口座振替をご利用ください</p>		<p>1</p> <p>機能訓練 前9～11:30 保健センター</p> <p>●佐藤昭司・紙粘土人形展、佐藤恵子・遺作展</p>
<p>4</p>	<p>5 清明</p> <p>機能訓練 前9～11:30 保健センター</p>	<p>6</p> <p>推定筋肉量定期測定 前9～後7 保健センター</p>	<p>7 世界保健デー</p>	<p>8 花まつり</p> <p>機能訓練 前9～11:30 保健センター</p> <p>●大野市消防総合訓練 前9～正午 結ステーション・学びの里「めいりん」・六間通りほか</p>
<p>11 メートル法公布記念日</p>	<p>12</p> <p>機能訓練 前9～11:30 保健センター</p>	<p>13</p>	<p>14</p> <p>●狂犬病予防注射</p>	<p>15 青少年育成の日</p> <p>機能訓練 前9～11:30 保健センター</p> <p>●狂犬病予防注射</p>
<p>18 家庭の日 発明の日</p> <p>●狂犬病予防注射</p> <p>●花のじゅうたん シバザクラ・城下町ウオーク</p> <p>●国道158号整備促進大会</p>	<p>19 食育の日</p> <p>機能訓練 前9～11:30 保健センター</p> <p>●狂犬病予防注射</p>	<p>20 穀雨 郵政記念日</p> <p>●狂犬病予防注射</p>	<p>21</p>	<p>22</p> <p>機能訓練 前9～11:30 保健センター</p>
<p>25</p> <p>ごみの休日受付 前8:30～正午 後1～4:30 ビュークリーンおくえつ 普通救命講習会(要申込) 前9～正午 消防本部</p>	<p>26</p> <p>機能訓練 前9～11:30 保健センター</p>	<p>27</p> <p>●狂犬病予防注射</p>	<p>28</p> <p>3歳児健康診査 後1～1:40 保健センター 介護保険制度説明会 前10～11:30 市役所 ●狂犬病予防注射</p>	<p>29 昭和の日</p> <p>ごみの休日受付・収集 前8:30～正午 後1～4:30 ビュークリーンおくえつ ●新緑ハイキング</p>

各種相談日

【保健関係】

相談名	開催日	時間	会場・問い合わせ先	
育児相談会	7・21日	前10～11	保健センター	☎65-7333
心の健康相談 要申込	7・21日	後2～3	奥越健康福祉センター	☎66-2076
エイズ相談検査、B型・C型肝炎相談検査	12・26日	後1～2:30		
女性相談	1・5・8・15・19・22日	前9～後5:15		
育児不安解消サポート教室 (おひさま広場) 要申込	28日	後1:30～3:30		
断酒会	4・18日	後1～3	有終会館	☎65-8766
幼児のことばと発達相談 要申込	6・13・20・27日	前9:30～11:30	ことばの教室(有終東小学校内)	☎65-8535
ニコニコキッズ教室	14・28日	前9:30～11:30	学びの里「めいりん」	☎65-8535 (ことばの教室)
補聴器相談	19日	前10～正午	市役所社会福祉課相談室	☎66-1111 (社会福祉課 内線472)

【法律関係】

人権相談・行政相談	1・15日	後1:30～3:30	天神館(社会福祉協議会)	☎66-1111 (総務課 内線244)
法律相談 要申込	8・22日	後1～4	天神館(社会福祉協議会)	☎65-8773 (社会福祉協議会)

ニコニコキッズ教室

発達に気掛かりな子どもを対象に、遊びや運動などを通し、日常生活や集団生活への適応力を高めるために、ニコニコキッズ教室を開催しています。親子などで気軽に参加してください。

日時 毎月第2回と第4回の午前9時30分～11時30分

場所 学びの里「めいりん」

対象 発達に気掛かりな就学前の子ども。保護者同伴

持ち物 水筒

その他 事前の申し込みは要りません

☎ ことばの教室
(☎65・8535)

抹茶サービス

市茶道連盟和敬会が抹茶サービスを再開します。

日程 4月3日(日)～10月31日(日)の(日)回と祝日

時間 午後1時～3時

場所 武家屋敷旧内山家

サービス代 300円(和菓子代込み、入館料は別)

☎ 武家屋敷旧内山家
(☎65・6122)



市営住宅空き状況

▶東二番町家住宅 2戸

(2LDK、家賃5万7500円～6万5000円、共益費・駐車場使用料金は別途)

▶中挾団地2号棟 2戸

(家賃5万7000円、特定公共賃貸住宅)

※入居には条件がありますので、問い合わせてください。

締切 4月15日(日)

☎ 都市計画課建築住宅係 (☎66・1111内線357)

4月1日から博物館施設を再開

冬期間休館していた、和泉郷土資料館、笛資料館、穴馬民俗館を開館します。毎週月曜日と祝日の翌日は休館します。

☎ 和泉郷土資料館

(☎78・2845)

☎ 笛資料館・穴馬民俗館

(☎78・2041)



国道158号整備促進大会

国道158号の福井・大野間の一日も早い整備を求めるため、整備促進大会を開催します。

日時 4月18日(日)午後1時30分～3時

場所 美山木ごころ文化ホール(福井市美山町)

☎ 幹線道路課幹線道路係 (☎66・1111内線371)

～バスで美濃市を見学に行こう!～

岐阜県美濃市は金森長近公の生誕地との説があります。越前大野城築城430年祭を契機に、市民の皆さんに美濃市に対する理解を深めてもらい、今後の広域交流の促進につなげることを目的に、美濃市を見学する市民バスを運行します。

結ステーションのシンボルとして設置した「時鐘」は、長近公が美濃市の^{こうずちみなと}上有知湊に設けた灯台をモデルに設計されました。

日程 5月30日(日)午前8時大野市役所出発、午後6時大野市役所帰着

対象 市内に在住の人。小学生以下は保護者同伴

定員 80人(抽選)

参加料 1人当たり1,000円(当日持参)

申込方法 往復はがきで、「美濃市見学市民バス申込」と表示するほか、次の事項を記入してください。はがき1枚で4人まで申し込むことができますが、申し込みは1人当たり1回のみです。参加を希望する人全員の氏名、性別、年齢、住所、電話番号。返信用はがきのあて先に代表者の住所と氏名

締切 4月23日(日)(必着)

その他 施設などの利用や昼食は各自で行ってください。旅行業者が催行します。申込方法の要件を満たしていないときは受け付けできません

☎ 秘書課秘書係 (☎66・1111内線222)

〒912-8666 (住所は書かなくても届きます)



時鐘のモデルとなった美濃市の上有知湊にある灯台

歩いて花や街並みを楽しもう

越前大野城築城430年祭記念 花のじゅうたん シバザクラ・城下町ウオーク

シバザクラが広がる乾側地区の国道158号沿いや、城下町を楽しむウオーキングに出掛けませんか。

この大会は、日本ウオーキング協会主催の「健やか さわやか ウォーク日本1800」の県内初認定です。

日程 4月18日 結ステーション発着

午前10時から受け付け、10時30分出発、午後0時30分帰着

参加料 高校生以上300円、小中学生100円。市外在住の場合、高校生以上500円、小中学生300円

コース (5*_o)

結ステーション⇒亀山⇒乾側地区のシバザクラ⇒亀山⇒城下町⇒結ステーション

その他 主催は県ウオーキング協会。雨天決行。事前の申し込みは要りません

☎ 県ウオーキング協会 (☎ 090・2374・4528) 健康増進課健康増進係 (☎ 65・7333)

イベント・催し

新緑ハイキング

日時 4月29日 困昭和の日

午前9時30分～午後3時

場所 県奥越高原青少年自然の家

内容 講師といっしょに自然観察をしながら、ハイキングや体験活動

- ・ふれあいコース ハイキングの後で、ミルク工房でアイスクリーム作り
- ・チャレンジコース ハイキングの途中で、牧場体験

対象 小学生以上。小学1年生～3年生は保護者同伴

定員 上記の両コース各20人(先着)

参加料 ・ふれあいコース850円

(保険代、おやつ代、アイスクリーム作りに必要な代金込み)

・チャレンジコース200円(保険代とおやつ代込み)

持ち物 弁当、水分、敷物、参加費用、タオル、ビニール袋、筆記用具、雨がっぱ、傘、チャレンジコースの場合は長靴も必要

申込方法 電話

募集期間 4月3日 困～18日 困

☎ 県奥越高原青少年自然の家 (☎ 67・1321)

わくわく牧場探検隊

六呂師高原の奥越高原牧場で牛と触れ合うイベントを行います。「まきばの春」を楽しめる企画がいっぱいです。

日時 5月1日 困 午前10時～午後4時

場所 県奥越高原牧場

内容 場内見学、牧草ロールの芸術「牧場でアート」、聴診器で心音「牛のお医者さん」、大型牧草管理機械の展示、幸せのクローバー探し、チェーンソー彫刻など

☎ 県奥越高原牧場

(☎ 88・1973)

築城430年祭記念 シバザクラまつり

日程 5月1日 困～2日 困

時間 午前9時～午後3時

場所 乾側地区の国道158号沿

内容 シバザクラ苗などの即売や注文受け付け、「幻の乾側米」を使ったおにぎりの試供

☎ 花のジュータン実行委員会

(乾側公民館内 ☎ 66・3756)

佐藤昭司・紙粘土人形展

佐藤恵子・遺作展

日程 4月1日 困～27日 困

時間 午前9時30分～午後5時

場所 ギャラリーくのり

内容 佐藤昭司さんの紙粘土人形や木工細工、妻・恵子さんの遺作(書や人形、絵画)を展示

入場料 無料

☎ ギャラリーくのり

(七間通り ☎ 66・2743)

消防総合訓練 交通規制に協力を

消防総合訓練の実施に伴い、結ステーション付近、六間通り、本町が時間帯通行止めになります。交通規制にご協力ください。

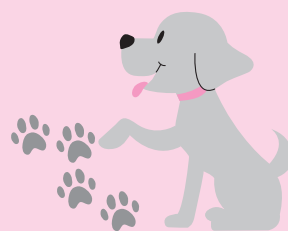
日時 4月8日 困

午前9時～正午

場所 結ステーション、学びの里「めいりん」

☎ 消防本部 (☎ 66・0119)

狂犬病予防集合注射



狂犬病予防集合注射の日程をお知らせします。

生後91日以上の子犬は、登録と年1回の予防注射が義務付けられています。予防注射は4月から6月までに必ず受けましょう。集合注射を希望しない場合、必ず動物病院で注射や登録を行ってください。

迷い犬が増加していますので、首輪には鑑札を付け、飼い主がすぐに分かるようにしてください。門標は注射を受けた際に交付しますので、家の玄関に貼りましょう。

1匹当たりの注射手数料などは次のとおりです。釣り銭がないよう準備にご協力ください。

▶登録済みの犬 2,850円 ▶未登録の犬 5,850円(登録手数料込み)

▶鑑札をなくした場合の再登録手数料 1,600円

次の場合、必ず連絡をしてください。

▶飼い犬が死亡したとき(鑑札を返却してください) ▶飼い主が変わったとき

▶飼い主の住所が変わったとき

☎ 環境衛生課環境衛生係 (☎ 66・1111 内線543)

平成22年度狂犬病予防集合注射日程

月 日	場 所	時 間
4月14日(水)	下庄公民館	9:30~11:30
	庄林会館	13:30~14:00
	乾側公民館	14:20~14:40
	保健センター	15:00~15:30
4月15日(木)	春日南部集会所	9:30~10:20
	亀山集会所	10:40~11:30
	小山公民館	13:30~14:10
	上庄公民館	14:30~15:20
4月18日(日)	大野市役所正面玄関	9:00~12:00
4月19日(月)	菖蒲池集落センター	9:30~10:00
	文化会館	10:15~11:30
	富田公民館	13:30~14:30
	森目集落センター	14:45~15:10
4月20日(火)	木本集落センター	9:30~10:10
	上五条方集落センター	10:30~11:20
	JAテラル越前旧阪谷支所	13:30~13:50
	阪谷公民館	14:05~14:35
	南六呂師雲乗寺車庫前	14:50~15:10
4月23日(金)	五箇公民館	9:40~10:00
	中休ふれあい会館	10:20~11:20
	中津川ふれあい会館	13:30~14:00
	保健センター	14:20~15:30
4月27日(火)	下山集会所前広場	9:50~10:00
	和泉支所駐車場	10:30~11:30
4月28日(水)	上庄公民館	9:30~10:30
	小山公民館	10:50~11:20
	下庄公民館	13:30~14:10
	文化会館	14:30~15:10
5月16日(日)	大野市役所正面玄関	9:00~11:30

教室・講座

春の和菓子作り講座

素朴でおいしいかしわもちとちまき作りを体験してみませんか。

日時 4月19日(日)

午後7時30分～9時

場所 勤労青少年ホーム（下庄公民館併設）

講師 佐々木三郎さん

定員 20人（先着）

受講料 500円程度（材料代込み）

持ち物 エプロン、三角きん、タオル

申込期間 4月1日(日)～13日(日)

申込 勤労青少年ホーム

(☎65・7221)

手縫いで作るシュシュ講座

ボタンやレースを使ったかわいいシュシュを作ってみませんか。

日時 4月23日(日)

午後7時30分～9時

場所 勤労青少年ホーム（下庄公民館併設）

講師 前田裕子さん、三嶋ゆかりさん

定員 15人（先着）

受講料 600円（材料代込み）

持ち物 縫い針、はさみ

申込期間 4月1日(日)～19日(日)

申込 勤労青少年ホーム

(☎65・7221)

パーソナルカラー・カラーセラピー講座

洋服やメイク、自分に似合う色ってどんな色？この色にはどんな作用がある？色についてのあれこれを楽しく学んでみませんか。

日程（全4回）4月26日～5月24日の(日)。5月3日祝日を除きます

時間 午後7時30分～9時

場所 勤労青少年ホーム（下庄公民館併設）

講師 東商認定カラーコーディネーター 鷲野紀子さん

定員 15人（先着）

受講料 無料

持ち物 はさみ、のり、ファッション雑誌（カタログでも可）、

色鉛筆（12色以上）

申込期間 4月1日(日)～22日(日)

申込 勤労青少年ホーム

(☎65・7221)

シルバークラフト教室

ロストワックスやろう付けなど専門技術を使ったシルバーアクセサリー作りを体験してみませんか。

日程（全4回）4月30日～5月21日の(日)

時間 午後7時30分～9時

場所 勤労青少年ホーム（下庄公民館併設）

内容 シルバーのペンダントトップとシンプルな指輪作りの体験

講師 Craft 常見宣勝さん

定員 10人（先着）

受講料 3,500円（材料代込み）

持ち物 彫刻刀（細いもの）

申込期間 4月1日(日)～22日(日)

申込 勤労青少年ホーム

(☎65・7221)

中級篠笛教室

篠笛の幽玄な音色に包まれてみませんか。

日程（全10回）5月18日～10月5日の隔週(日)。6月29日と8月31日を除きます

時間 午後7時30分～9時

場所 下庄公民館

対象 簡単な曲を吹くことができる人

定員 20人（先着）

受講料 無料

持ち物 篠笛（6本調子と7本調子の調律笛）

申込期間 4月1日(日)～30日(日)

申込 下庄公民館 (☎66・2142)

ゆっくりストレッチ教室

体をゆっくりとほぐし、関節を動かしてストレッチをしませんか。

日程（全4回）4月8日～5月6日の(日)。4月29日祝日を除きます

時間 午後7時15分～8時30分

場所 エキサイト広場

講師 杉山美和子さん

定員 10人（先着）

受講料 500円

持ち物 バスタオル

申込 エキサイト広場

(☎66・1433)

野菜作り講座

日程と内容（全7回）

4月26日(日) 基礎知識

5月6日(日) 春野菜の植え付け

6月10日(日) 中間管理

7月9日(日) 収穫と整枝

8月13日(日) 苗作り

9月10日(日) 秋野菜の植え付け

11月5日(日) 収穫

時間 午後1時30分～5時

場所 新庄の圃場(三番通り沿い)

4月26日は有終会館

講師 奥越地区地域農業支援員

坂井茂二さん

対象 野菜作りの初心者

定員 30人（先着）

受講料 2,000円（全7回分）

持ち物 農具（くわ、かまなど）

申込方法 申込書を持参かファクス

締切 4月20日(日)

その他 申込用紙は農林楽舎か農林楽舎ホームページで入手することができます

申込 地域農業サポートセンター

(農林楽舎内☎FAX66・1141)

そば打ち体験講座

日時 4月11日(日)午前9時～正午

場所 有終会館

講師 めん棒クラブ会員

対象 小学生以上

定員 10人（先着）

受講料 500円（材料代込み）

持ち物 エプロン

締切 4月10日(日)

申込 有終会館 (☎65・8766)

調理師・製菓衛生師試験

試験日 6月13日(回)午後1時～3時

場所 福井県立大学(永平寺町松岡兼定島)

受験料 調理師6,100円、製菓衛生師9,400円

受験資格 2年以上の調理従事経験が必要です。パートの場合は週当たり4日以上、6時間以上で2年以上の調理従事経験が必要です

願書受付 4月19日(回)～28日(回)

○予備講習会

日程 調理師 5月20日(回)、21日(回)
製菓衛生師 5月17日(回)、21日(回)

時間 午前9時～午後5時

場所 5月17日は県職員会館(福井市松本3丁目)、20日と21日は有終会館

受講料 各1万5000円

申込期間 4月19日(回)～28日(回)

☎ 県奥越健康福祉センター (☎ 66・2079)

**真名川が一時増水
4月14日放流試験で**

4月14日に、真名川の河川環境の保全や再生を目的として、国土交通省が管理する真名川ダムから、人工的に洪水を起こすフラッシュ放流試験が行われます。

フラッシュ放流試験は、これまで毎年、秋に行われていましたが、今年は初めて雪解け時期に行い、これまでより多量の水を放流します。

当日は、放流により、真名川の水位が上昇するため、サイレンやスピーカーにより注意が呼び掛けられます。川の中に入らないようご協力ください。

放流の様子はダムや橋の上から見る事ができ、九頭竜川ダム統合管理事務所のホームページでもライブカメラの映像が中継される予定です。

日時 4月14日(回)午前8時放流開始、午後5時終了

放流量 最大量は毎秒70立法方メートル(過去の試験では、最大量毎秒45立法方メートル。安全のため、段階的に放流量が増され、放流量が最大になるのは正午ごろから午後2時30分ごろまでの間になる見

込みです。)

その他 気象状況などで中止される場合があります

☎ 九頭竜川ダム統合管理事務所 (☎ 66・5300)

**定時制生徒の雇用や
職場紹介に協力を**

大野高校定時制生徒の雇用や職場の紹介にご協力ください。

同校は働きながら学ぶことができる奥越で唯一の高校です。同校の定時制生徒がアルバイトなどとして働くことができる職場を求めています。働くことができる時間は、第1年次は午後からで、第2年次以降は隔週で午前と午後が入れ替わります。

☎ 大野高等学校 (☎ 66・3411)

平成大野屋本店番頭の募集

平成大野屋事業を市民の力で盛り上げていくために、事業の運営や企画を行う「番頭」を募集します。

対象 20歳以上の市民

募集人数 9人(応募多数は選考)

応募方法 応募動機(字数制限はありません)、住所、氏名、生年月日、職業、電話番号、Eメールの有無を明記し、官製はがきか封書、ファクス、Eメール

締切 4月30日(回)(消印有効)

その他 結果は5月上旬に本人へ通知します

○番頭の役割など

次の事業を企画や運営

・番頭会寄り合いの参加

・全国の支店主との交流

・平成大野屋マガジンの発行

・各種イベントの企画や運営

・市内外からの情報を受発信

○謝礼 月当たり3,000円

○任期 5月ころから約2年間

☎ 平成大野屋本店

産業政策課政策推進係内、

☎ 66・1111 内線392、

FAX65・1424 〒912-8666(住所は書かなくても届きます)

Eメール sangyo@city.fukui-ono.lg.jp

文化公演事業補助の希望募集

市では文化芸術活動を行う団体に補助金を交付しています。平成22年度の補助を希望する団体を募集します。

対象となる活動は市内で自ら行う公演や展示などで、市民に広く公開されるものです。入場料の有無により補助率が異なるほか、補助の対象となる経費など要綱の定めがあります。

予算の範囲内で補助しますので、必ずしも希望に添えるものではありません。自主的な団体が定例的に行う事業は対象となりません。詳しい内容は、問い合わせてください。

提出書類 認定申請書(事業計画書、実施者名簿、収支予算書などを添付してください)

締切 5月31日(回)。実施時期が早い事業については相談してください

☎ 文化課文化係

(文化会館内 ☎ 66・5410)

循環バス大野駅発ダイヤ一部変更

JR越美北線からまちなか循環バスへの乗り換えができるように、循環バスが越前大野駅から出発する時刻を4月1日から一部変更します。南北2ルートともに変更します。

第4便までの出発時刻は次のとおりです。

▶午前7時 ▶7時35分 ▶8時5分 ▶8時45分

詳しくは、市ホームページをご覧ください。

☎ 都市計画課計画景観係 (☎ 66・1111 内線353)

お知らせ

4月のごみ特別受入日

日程 4月25日(木)、29日(日) 昭和の日
時間 午前8時30分～正午、
 午後1時～4時30分
場所 ビュークリーンおくえつ
 圃 大野・勝山地区広域行政事務
 組合 (☎ 66・6690)

リハビリを週2回実施

脳卒中や関節疾患などで病院のリハビリが終了した人などを対象に、4月1日からリハビリを行います。

日時 毎週(木)の午前9時～11時
場所 保健センター
内容 集団での体操
対象 病院でのリハビリが終了した人や、病気により身体機能の低下があり医師にリハビリが必要と認められた人
参加料 無料
申込方法 申込書に主治医の診断書を添え、持参か郵送
その他 申込用紙は保健センターや市ホームページから入手することができます
 圃 健康増進課健康増進係
 (☎ 65・7333)

木造住宅の耐震診断・補強プラン作成に補助

昭和56年5月31日以前に建築着工した一戸建て木造住宅の耐震診断や補強プランの作成を行う場合、費用の一部を補助します。
 耐震診断と補強プラン作成は、いっしょに申し込んでください。個人負担額は6,000円です。申込締切日は6月30日(木)です。受け付けは先着順です。要件など詳しくは問い合わせてください。
 圃 都市計画課建築住宅係
 (☎ 66・1111 内線356)

木造住宅耐震改修工事に補助

木造住宅の耐震改修工事を行った場合、要件を満たす人を対象に費用の一部を補助します。



山火事予防運動 4月10日～5月31日

統一標語「消さないで 小さな命の 帰る場所」

申込締切日は6月30日(木)です。受け付けは先着順です。申し込み要件など詳しくは問い合わせてください。

補助要件 ▶工事の着工前に申し込むこと ▶市の実施している耐震診断を受けた住宅であること ▶耐震改修の工事が平成23年1月までに完了すること ▶市税の滞納がないこと
 圃 都市計画課建築住宅係
 (☎ 66・1111 内線356)

人の申請で在学中の保険料納付が猶予される学生納付特例制度があります。対象は本人の所得が一定以下の人です。

申請には印鑑と、学生証の写しか在学証明書の原本を持参してください。制度を利用する場合、毎年、市民課か和泉支所住民課で申請してください。
 圃 市民課保険年金係
 (☎ 66・1111 内線456)

学生納付特例の利用を

平成22年4月分から23年3月分までの国民年金保険料は月額1万5100円です。
 国民年金保険料を納めることが困難な20歳以上の学生には、本



越美北線と路線バスの連携 JR定期券利用で京福バス夜間便がお得に



公共交通機関の利便性を高めるため、越美北線と京福バスの連携事業を行っています。

現在、この事業を利用している人で、平成21年度に発行された利用券を持っている人は、4月30日までに新しい利用券へと次の申請窓口で交換してください。

- ▶大野市生活防災課 ▶JR越前大野駅舎内の売店
- ▶福井市交通政策室 ▶福井市美山総合支所市民生活課

○連携事業の概要

京福バスの夜間便が通常金額の3分の1で利用できます。

対象 JR越美北線の通勤・通学定期券を持っている人。高校生以下は除きます

利用できる区間

乗車 福井駅前・福井市営野球場前間

降車 通勤や通学の定期区間に相当するバス停

利用方法 バスを降りるときに越美北線の定期券を提示し、京福バス大野線利用券を運賃箱に投入

利用できるバスの発着時刻

福井駅前	大野駅前	運行日	備考
20:52発	21:45着	毎日	
21:47発	22:40着	月～土	祝日を除く
22:32発	23:25着	月～土	祝日を除く

圃 生活防災課市民生活係 (☎ 66・1111 内線464)

◆◆ 職業訓練センター 各種講座案内 ◆◆

◆パソコン入門

Windowsの起動と終了、マウス操作、文字入力などを学ぶ。

▼Office2003

日程 (全5回) 4月15日～22日の^①～^⑤

時間 午後1時30分～3時30分

受講料 5,000円

締切 4月8日^①

▼Office2007

日程 (全5回) 4月20日～27日の^①～^⑤

時間 午後1時30分～3時30分

受講料 5,000円

締切 4月13日^①

◆ワード入門

簡単な文書編集、表の作成方法などを学ぶ。

▼Office2003

日程 (全8回) 5月11日～21日の^①～^⑧

時間 午後1時30分～3時30分

受講料 8,000円

締切 4月28日^①

その他 テキスト代は2,100円

▼Office2007

日程 (全8回) 5月13日～26日の^①～^⑧

時間 午後1時30分～3時30分

受講料 8,000円

締切 5月6日^①

その他 テキスト代は2,100円

◆エクセル入門

簡単な集計表の作成、数式や関数の使用方法、棒グラフの作成方法などを学ぶ。

▼Office2003

日程 (全8回) 5月11日～6月

3日^①～^③

時間 午後7時～9時

受講料 8,000円

締切 4月28日^①

その他 テキスト代は2,100円

▼Office2007

日程 (全8回) 5月12日～6月4日の^①～^⑧

時間 午後7時～9時

受講料 8,000円

締切 4月28日^①

その他 テキスト代は2,100円

◆ワード応用

▼Office2003

応用的な文書作成などを学ぶ。

日程 (全10回) 5月12日～6月11日の^①～^⑩

時間 午後7時～9時

受講料 1万円

締切 4月28日^①

その他 テキスト代は2,100円

◆エクセル応用

応用的なエクセルの操作を学ぶ。

▼Office2003

日程 (全10回) 5月12日～6月11日の^①～^⑩

時間 午前9時40分～11時40分

受講料 1万円

締切 4月28日^①

その他 テキスト代は2,100円

▼Office2007

日程 (全10回) ①5月11日～6月10日の^①～^⑩、②5月13日～6月15日の^①～^⑩

時間 ①午後7時～9時、

②午前9時40分～11時40分

受講料 各1万円

締切 ①4月28日^①、

②5月6日^①

その他 テキスト代は各2,100円

◆日商簿記2級受験対策講座

日本商工会議所認定の簿記検定2級の受験対策を行う。

日程 (全50回) 5月20日～11月18日の^①～^⑤、8月3日^①、9月23日^①、11月9日^①を除く

時間 午後7時～9時

受講料 4万円

締切 5月7日^①

その他 第126回試験は、11月21日回に大野商工会議所にて実施予定

◆着付講座

着付けの方法を学ぶ。

日程 (全12回) 5月7日～7月23日の^①～^⑫

時間 午後7時～9時

受講料 8,000円

対象 初心者

締切 4月15日^①

※各講座で申込者が5人未満の場合、中止することがあります。

☎ 職業訓練センター

(☎ 65・6840)

講師常駐

無料でパソコン使用

IT学習支援センターでは、ワードやエクセルの利用、相談は無料です。利用ください。

利用時間 ^① 午後1時～6時

^② 午後5時～8時

^③ 午前10時～午後5時

環境関連審議会委員の募集

市民の意見を反映するため、環境に関連する3つの審議会委員を募集します。

募集人員と取り扱う事項

○環境保全対策審議会2人、環境保全について ○廃棄物減量等推進審議会3人、ごみについて

○地下水対策審議会3人、地下水について

対象 市内在住の20歳以上で、各審議会が取り扱う問題に関心がある人

任期 委嘱日から平成24年3月31日まで

応募方法 各審議会が取り扱う問題に日ごろ感じていることを400字程度にまとめ、履歴書といっしょに持参か郵送。様式は問いません

締切 4月26日^①午後5時(必着)

その他 年当たり1回か2回、原則として平日の昼間に会議を開催

☎ 環境衛生課環境衛生係 (☎66・1111内線543) 〒912-8666 (住所は書かなくても届きます)

募集 平成23年 春採用自衛官

○一般曹候補生

応募期間 次の2回

- ① 4月1日(日)～5月10日(日)
- ② 8月1日(日)～9月10日(日)

対象

日本国籍を有する平成23年4月1日現在で18歳以上27歳未満の人。平成23年3月に高等学校や中学校の卒業予定者の受け付けは、国から示された日以降に行います

○その他の採用コース

幹部候補生(一般、技術、医科薬剤科、医師、歯科医師)、防衛大学校学生、防衛医科大学校学生、航空学生、看護学生、2等陸・海・空士(任期制自衛官)などのコースがあります。詳しくは問い合わせください

☎ 自衛隊大野地域事務所 (☎65・6325)
総務課行政係 (☎66・1111 内線244)

貸農園の入園者を募集

市体験農園で安全で安心な野菜を作りませんか。

場所 角野

区画当たりの面積

218.1平方メートル～225.45平方メートル

区画当たりの賃料

年当たり1,090円～1,120円

対象 農業者以外の人

募集する区画数 5区画(先着)

締切 5月31日(日)

その他 この農園は和泉地区

特定貸付農地です

☎ 振興課産業建設係
(☎78・2111)



ちっく・たっく の行事予定

♪子育て塾～マイスターによる身体測定と育児相談

【1歳3カ月未満児対象】※母子手帳をご持参ください。
13日(火)前10～正午

【1歳3カ月以上児対象】※母子手帳をご持参ください。
22日(木)前10～正午

♪ママリフレッシュ講座～親子でヨガ・体操

※要申込、7組限定

日時:5日(月)前10:30～11:30

場所:ちっく・たっく 講師:大野みわさん

持ち物:バスタオル、お茶

参加料:200円

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールヴィオの定休日を除く毎日開いています。(前10～後6:30)

【定休日】14日(水) 【問い合わせは】☎66・3775

♪工作会～ちっく・たっくの壁面作り

日時:15日(木)前10～正午 場所:ちっく・たっく

♪お花見会

※要申込、開花時期により順延あり

日時:21日(水)前10:30～12:30(現地集合)

場所:南六呂師円山公園

持ち物:弁当、お茶、敷物、各自必要なもの

保険料:1人50円(親子で100円)

♪0～1歳3カ月までのお友達ひろば

6日(火)・13日(火)・20日(火)・27日(火)

前10～正午

子育て支援センターだより

【問い合わせ】☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp

☆たんぼぼ広場

日時:毎週月～金曜日 前9～後2

場所:地域子育て支援センター(義景保育園内)

《主な行事》

【ことばの相談】7日(水) 前10～正午 ※ことばの教室指導員が対応

【給食試食会】8日(木) 前11:30～ ※離乳食にも対応、要申込
26日(月) 前11:30～ ※普通食のみ、要予約

【保健師による発育相談】12日(月) 前10:30～11:30

【誕生会】26日(月) 前10:45～

☆ほのぼの広場(公立保育園開放)

日時:6日(火)・20日(火) 前9～11

場所:大野市公立保育園

(春日・あかね・荒島・阪谷・和泉)

※ほのぼの広場終了後は、たんぼぼ広場をご利用ください。

☆育児相談(電話・面接のほかEメールでも可)

日時:毎週月～金曜日 前9～後5

場所:地域子育て支援センター(義景保育園内)

※子育て支援センターの行事予定表“あそびにおいでよ!”は、図書館・公民館などにあります。また、大野市のホームページからご覧いただけます。

児童センターの行事予定

●南部児童センター(☎66・2133)	開催日	時間	備考
読書月間	5～10日	随時	
桜見ランチ(晴れたら)	12日	正午～後1:30	小学1年生対象、センター集合
青空キャンパス	19～21日	後3～	
おやつ作り(ホットケーキ)	23日	後3:30～	参加料20円
トランポリン	26・27日	後3:30～	小学生対象

●北部児童センター(☎65・3665)	開催日	時間	備考
絵本を読もう	9日	後4～	小学生対象
お花見散策	16日	後4～	場所:桜公園
おやつ作り(ホットケーキ)	22日	後4～	参加料50円
でっかいキャンパス	26・27日	後4～	
トランポリン	20・28日	後4～	

●東部児童センター(☎66・5233)	開催日	時間	備考
塗り絵大会	5～10日	随時	小学生対象
落書き広場	7～9日	随時	
畑作り	21～23日	後3～4	
おやつ作り(プチホットケーキ)	26日	後3～4	参加料10円
トランポリン	14日	後4～4:30	

●西部児童センター(☎66・0912)	開催日	時間	備考
お菓子作り(クッキー)	3日	後3:30～	小学生対象、参加料50円、要申込
晴れたら散歩に出掛けよう(花見)	13日	後3:30～	小学生対象
畑作り(ジャガイモを植えよう)	21～23日	後3～	
新掘清水の清掃	24日	後3～	
おやつを食べよう(ミニどら焼き)	27日	後3～	参加料50円

●和泉児童センター(☎78・2655)	開催日	時間	備考
おやつ作り(どら焼き)	5日	後2～	小学生対象、参加料50円
ビーズ工作	6日	後2～	小学生対象、参加料100円
春の野山を探検しよう	12日	前10～	小学生対象、長靴持参
こいのぼり作り	26～28日	前3～	小学生対象
昇龍太鼓をしよう	毎週水曜日	後4～	



**青少年悩みごと相談
(ヤングテレホン)**

☎66・1006

奥越青少年愛護センター
(市役所内)

**教育なんでも相談
110番**

☎66・7717

適応指導教室
(青少年教育センター)

**子ども救急医療相談
(毎日後7～11)**

☎#8000(短縮ダイヤル)
または
☎0776・25・9955

ノーテレビ・ノーゲームデーのすすめ

4月23日は「子ども読書の日」

— テレビを消して、ゲームをやめて、本を読もう —

平成13年に、「子どもの読書活動の推進に関する法律」により、「子ども読書の日」が定められました。

大野市でも平成19年に、「大野市子ども読書活動推進計画」を策定し、子どもが自主的に読書を楽しめる環境づくりや家族が読書を楽しむ環境づくり、子どもの発達に応じた質の高い本を届ける取り組みを進めることになりました。

具体的な取り組みの一つとして、子どもに関わる図書館や保育園、幼稚園、学校などで、ノーテレビ・ノーゲームデーの実践を推進しています。

平成20年8月に開催した小児科の田澤雄作医師の講演会では、メディアが子どもの脳に与

る影響について講演を聞きました。田澤医師が所属している日本小児科医会では、「2歳までの子どものテレビ・ビデオの視聴を控えましょう」「授乳中、食事時のテレビ・ビデオの視聴は止めましょう」など、「子どもとメディア」の問題に対する提言を行い、テレビを消して早寝早起き、ゲームをやめて親子のふれあいを、と呼びかけています。

子どもがその成長過程において、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かにして、人生をより深く生きる力を身に付けるため、幼児期の読書は欠かすことのできないものです。

大野市の子どもたちが、優しく、賢く、たくましく育てほしいと願い、「大野市子ども読書活動推進計画」を推進していきます。2010年は国民読書年、4月23日は「子ども読書の日」、テレビを消して、ゲームをやめて、親子で本を広げましょう。



新着図書
【ノンフィクション】
 春夏秋冬山のぼり(増永迪男)はやとくん、おうちへ帰ろう(藤田美保) 身体の文学史(養老孟司) ダムはいらない!(野田知佑) 何とかなるさ(山崎直子) 男のヤセ弁(藤井恵)
【フィクション】
 スギハラダラー(手嶋龍一) 波枕(鳥越碧) モノクロームの13手(柄刀こNのために) 羨かなえ(深重の橋澤田) ふじぞのナニカアル(桐野夏生)
【児童書】
 だいたいいくつ?(ゴールドストーン) どこぶつからだシリーズ(増

井光子) うれしい日のプレゼント(尾崎曜子) ウィロビー・チエースのオオカミ(エイキン) 2るいバスがぬすまれた(シャーマット) さすらいの孤児ラスムス(リンドグレン) 思い出のマーニー(ロビンソン)
【絵本】
 くまさんおでかけ(中川宗弥) チョコレートパン(長新太) わにわにのおおけが(山口マオ) おなべおなべにえたかな(こいでやすこ) さくら(矢間芳子) いちにちにへんとおるバス(梶山俊夫)

みんなの図書館

読書のススメ



『不殺の軍扇 金森長近』
 桐谷忠夫 著
 叢文社刊

大野城を築いた金森長近公を描いた小説はあまりありません。この作品は、高山市在住の著者が、長年の研究により長近公の一生を描いた小説です。

長近公が大野の城下を治めた期間は短く、その人となりは、よく知られていません。この小説では長近公と跡継ぎの可重が、どのように戦国時代を生き抜き、大野や飛騨を治めたのかをうかがい知ることができます。

「越前大野城築城430年祭」をきっかけに、大野市にゆかりのある作品に親しんでみてはどうでしょうか。

ぐるーぷ登場



市民のページ



あなたも紙面に参加しませんか。希望する方は
情報広報課まで ☎0779・66・1111

生涯通じてインディアカ楽しむ

大野市インディアカ協会



インディアカ競技を楽しむ24歳から62歳までの男女12人が市インディアカ協会員として活動し、そのうち女性6人が「チーム煌^{フレイム}」を結成しています。

インディアカは、気軽に取り組むことができるニユースポーツとして注目されています。羽根が付いている球を使い、1チーム4人で行うほかは、ルールがバレーボール競技に似ています。

平成12年の協会発足時から和やかに活動しているとのことですが、年5回程度行われる県協会主催の公式戦が近付くと自然と力が入るようです。県内12チームが参戦している中、およそ5番手の実力を持っていますが、指導者などプレーの核となる人がいないことから、メンバーは一丸となつて練習を行っています。

競技者が少なく市内で試合がなかなかできないとい

う悩みもありますが、県内優勝を目指して、市外のチームと練習試合を行うなど積極的な交流に努めているようです。

キャプテンの乾川恵理子さんは「メンバーは年齢やスポーツの経験もばらばらですが、楽しく活動しています。インディアカは生涯通じて気軽に取り組むことができ、家庭や仕事の理由で参加できない期間が少しくらいあっても、戻って来ることが出来ます。チームの雰囲気は温かいですよ」と話してくれました。



広告



宮山 朝光さん (大野高校3年)

宮山朝光^{あさみ}さんは、新聞社2社が主催する新聞切り抜きコンクールで福井大賞を受賞しました。宮山さんに、喜びの声を聞きました。

——大賞受賞おめでとうございます。

ありがとうございます。結果を意識せずに出品したので、受賞の知らせを聞いたときには実感がわきませんでした。2月20日に名古屋市内で開かれた表彰式に出席したところ、じわっとうれしさが出てきました。

——応募のきっかけは。

私は生徒会で保健委員会に所属しています。委員会代表2人が保健だよりを作る技術の一つとして、新聞の切り抜きを活用する研修を受けました。委員会としてやってみようという話が進み、まず興味の出る話題を切り抜くことから始めてみました。

——どのような話題ですか。

普天間の問題を取り上げました。新聞などで大きく報道されてとても興味がありました。10月に修学旅行で沖縄県を訪れ、米軍基地が点在している状況を見ました。そこに住む人の不安な気持ちも想像できました。

——難しい点はありましたか。

学校や自宅で、新聞をはさみで切り抜きましたが、次第にその量が膨大になってきました。毎日のように報道されている中で、3カ月分は切り抜きました。記事の関連性がすぐには分からず、まとめるのに時間が掛かりま



した。何度も見て、5つに大別することができました。

——コンクールへの出品で模造紙にまとめたのですね。

およそ縦80センチ横110センチの大きな紙に5つの見出しを付け、それぞれ切り抜いた記事を数枚選んで張りました。張るだけではなく、感想も入れました。一つの問題に対して、関係者の発言内容が何度も変わったことなどから責任のある発言が重要という思いを持ちました。

——今後の目標は。

まずは時事問題に関心を持って、新聞を読む習慣を付けることから始めたいと思っています。進学のためだけではなく、いろいろなことにアンテナを張っていきたいですね。

新聞切り抜きで福井大賞
まずは時事問題に関心を



広 告



酒でも築城430年祭を宣伝

市内の酒小売り店5店舗でつくる「大野藩志」は3月1日、生原酒「今朝しぼったお酒」の販売を始めました。数量を限定して販売している酒として人気が高く、築城430年祭を周知するため、本年は同祭にちなんだラベルが張られました。この日、各店主は南部酒造場でラベル張りや瓶詰め作業を行いました。

農業や農村の発展に向けて討論

3月13日、学びの里「めいりん」で農業農村活性化シンポジウムが開催されました。

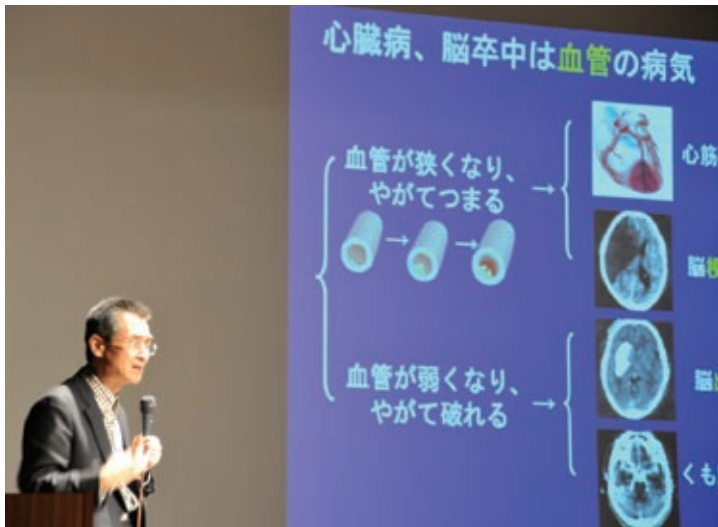
石川県立大学の辻井博教授による基調講演の後、県指導農業士の帰山安夫さんから5人が農業の発展に向けて「今、農村集落が自ら取り組まなければならないこと」をテーマに、活発に意見を交わしました。



福祉施設と災害時の協定結ぶ

市は2月19日、市長室で市内6社会福祉施設と災害発生時の福祉避難所設置運営協定の締結式を行いました。協定を結んだ福祉施設は▶介護老人保健施設▶特別養護老人ホーム▶救護施設▶障害者支援施設▶知的障害者更生施設です。

これらの施設は災害時に福祉避難所として、自宅で生活している高齢者や障害者などを受け入れ、避難生活を支援する内容が協定に盛り込まれています。



300人が奥越の医療に関心寄せる

2月15日に学びの里「めいりん」で、奥越の医療を考えるフォーラムが開催されました。大野市と勝山市、医師などでつくる奥越地域総合医療機能研究会が主催したこのフォーラムには、市民など約300人が詰め掛けました。

福井大学医学部付属病院の寺澤秀一・副院長が講演し、生活習慣病を予防する“こつ”などを話しました。その後、市区長連合会の養老会長、市医師会の阿部会長など5人が地域医療の体制づくりについて意見を交わしました。

子育て応援へ計画案を提出

子育てを応援する「越前おおの・あったか・こそだて・夢プラン」の策定委員会が2月25日に市役所内で、計画案をまとめた報告書を岡田市長に提出しました。

同プランは、市次世代育成支援対策推進行動計画の愛称で、計画期間は平成22年度からの5年間。策定委員会では昨年8月から協議を重ね、基本理念や目標、施策を提案しました。



盛大に初午団子まく

3月14日、木本の岩崎稲荷神社前で伝統行事「初午^{うま}団子まき」が開かれました。木本の地区民が準備した約1万個の団子を威勢良くまくと、訪れた人は、手を伸ばしてつかんだり、落ちたものを拾い集めたりして、持ってきた袋などに詰め込んでいました。



再発見 悠久の時を経た越前大野城

金森長近公が亀山に築城して、今年で430年を迎えます。越前大野城を取り巻く歴史をひも解きます。

第6話 藩政や生活の舞台“御殿”

本丸は亀山の山頂にあることから、藩主が生活するには不便でした。藩主は新年や参勤交代など特別なときには本丸に出向きましたが、普段は麓



御殿見取絵図(1749年の様子。市史抜粋)

にあった「二の丸御殿」で仕事や生活を行っていたようです。柳廼社が所蔵している「大野城御殿見取絵図」には、御殿の間取りなどが詳しく記載されており、行政的な仕事を行う「藩庁」と、藩主の私的な生活空間を結んだ

「奥」があったとされています。

藩庁には、いくつもの部屋がありました。藩主が庄屋や町医師などと対面した60畳の白書院や、寺社と対面した30畳の黒書院、役人部屋や御用部屋、時計間、料理間などがありました。台所は121畳もあり、御殿の中で最も広い部屋でした。

藩主が生活した奥には、居間や湯殿、仏間などがありました。茶室と思われる数寄屋や茶の道具一式をそろえた「台子」が置かれていたと思われる台子間もありました。今のトイレに当たる雪隠には畳が敷かれていたようです。

公的な空間である藩庁と、藩主の私的な空間である奥とは、しっかりと区別されていました。出入りが制限されており、役人などにより厳重に監視されていました。

発行 福井県大野市

市民のうごき

平成22年3月1日現在(前月比)

世帯数	12,109世帯 (-11世帯)
人口	37,688人 (-51人)
〈男〉	17,956人 (-23人)
〈女〉	19,732人 (-28人)

◆2月中の内訳

転入	38人	出生	16人
転出	74人	死亡	31人

編集

情報広報課広報広聴係 ☎0779・66・1111

編集後記

3月14日に本本地区で行われた初午団子まきは、好天に恵まれて多くの人たちが訪れました。取材しながら感じたことは、地域の伝統行事には「独特の空気」があることです。うまく説明できませんが長年大切に受け継がれてきた行事は、参加する人や見る人を引きつける何かがあると感じました(小島)

スポーツや文化活動などでがんばっている人を取材すると、その生き生きとした姿に元気をもらいます。訪れた学校などで、職員室や会議室を探していると、生徒や職員が明るく案内してくれます。取材や編集では、いろいろな元気をもらい、助けられていることを実感し、感謝しています(松森)



春告鳥はウグイス。春告魚はニシン。春告花は桜。何はともあれ桜の花を見ずして春は来ないという

のが日本人気質▼各地に桜の名所があるが名所だけでなくも楽しめる。「こんなところに咲いている」と散歩の途中で桜を見つけたら止まる。町中の公園や、住宅の庭にも染井吉野・しだれ桜・八重桜がこぞとばかりに咲き、目を楽しませてくれる▼美しい花、愛らしい花はたくさんあるが、鑑賞の枠を超えて私たちの心をつかんで離さないのが桜。季節の言葉で卯月・清明などの表現があるが、季節が確実に移ったことを確かめる花は梅ではなくやはり桜だ。花明かり・花衣・花吹雪の表現には趣がある▼咲いた花も散りゆく花も愛でられるのが桜。散る姿の潔さ、清らかさが日本人の琴線にくすぐる。秀吉が醍醐で庶民を招いて催した豪華な花見や、芭蕉が「しばらくは花の上なる月夜かな」と詠んだ夜桜など、豪華さとあわれさを同時に感じられる花が桜なのだ▼大野に次に咲く桜は芝桜。絨毯を敷き詰めたような芝桜は、風光明媚に値する。大野盆地一帯が芝桜で敷き詰められる日も遠くはないだろう。矢ばなの里力タクリまつり、シバザクラ城下町ウオークや花桃回廊プロジェクトなど花づくし大野の季節が始まる(安田)



この広報紙は、古紙配合率100%の再生紙と環境に優しい大豆油インキを使用しています。